

# Indonesia Weekly

2021年4月5日



(対象期間：2021/3/29～2021/4/2)

## 【株式市場】ジャカルタ総合指数の推移

(2016年1月4日～2021年4月1日)

(ポイント)



## 【株式市場】

週初、ルピア安、債券安が進行したことを嫌気し、外国人投資家からの資金流出が加速したことでインドネシア株式市場は下落しました。中でも不動産、建設株などの下落幅が大きくなりました。祝日前の1日は、米国債利回りの低下（価格は上昇）を受け、インドネシアの通貨や債券市場が反発したことから株式市場も反発しました。バーム油価格の上昇を受けてプランテーション株などが上昇しました。引き続き外国人投資家からの資金流出は見られましたが、国内投資家からの買いに支えられ、祝日前に株価は持ち直したものの、前週末比では下落となりました。

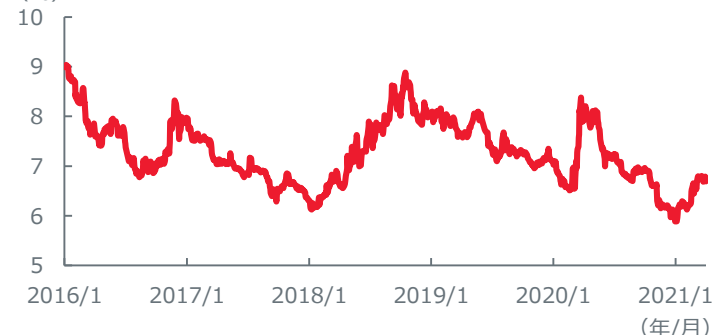
2021/3/26	2021/4/1	変化率
6,195.56	6,011.46	-2.97%

※2日は祝日のため休場

## 【債券市場】インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移

(2016年1月1日～2021年4月1日)

(%)



## 【債券市場】

週初、30日の国債入札への警戒感からインドネシア10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。国債入札は低調となり利回りはさらに上昇しました。米国債利回りの上昇を受けて通貨が弱含みとなる中で、外国人投資家からの資金流出が見られました。祝日前の1日に発表された3月の消費者物価指数は前年同月比+1.37%と予想を下回り、先月から低下しました。米国債利回りが低下したことなどを背景に1日はインドネシア10年国債利回りも低下し、前週末比でも低下となりました。

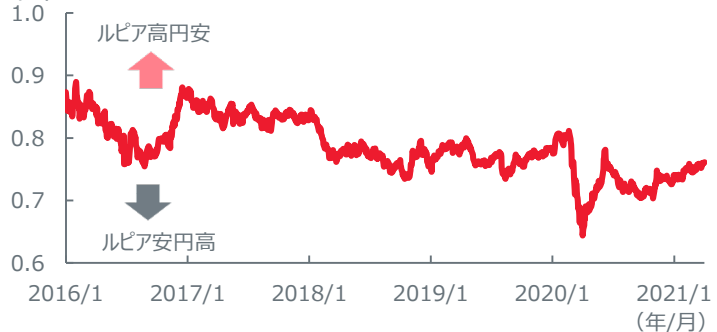
2021/3/26	2021/4/1	変化幅
6.713	6.692	-0.021

※2日は祝日のため休場

## 【為替市場】インドネシアルピアの対円レートの推移

(2016年1月1日～2021年4月2日)

(円)



## 【為替市場】

ルピアは、前週末比対米ドルでは下落、対円では上昇しました。週初から米国債利回りの上昇や実需の米ドル買いを受けてルピアは弱含みとなりました。インドネシア中央銀行（BI）は国内NDF（為替予約の一種）や為替市場でルピア買い介入を行っており、必要であれば介入を強化する姿勢を示しました。週末にかけては、米国債利回りの低下を受けてルピアは対米ドルでやや上昇しました。一方、対円では週末にかけて円安が進行したため上昇しました。

2021/3/26	2021/4/2	変化率
0.7600	0.7612	+0.16%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ